

### 3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

#### (1) 子どもを安心して出産でき 健やかに育てられる支援を行います

■ = 新規事業、■ = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

**児童虐待防止対策事業** 80万円  
 (担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

児童虐待に関する専門的なアドバイスを  
 するスーパーバイザーの設置や地域で協議  
 会を開催し、虐待についての相談等の対策を  
 講じます。

■ **放課後児童クラブ等運営事業**  
 6,776万円  
 (担当：社会教育課生涯学習係)

共働き家庭などの、おおむね10歳未満  
 の児童を預かり、放課後に適切な遊びや生  
 活の場を与え、健全な育成を図るため、市  
 内全地区で放課後児童クラブ等を実施して  
 います。

財源	県の負担額	1,062万円
	利用者の負担額	1,872万円
	市の負担額	3,842万円



放課後児童クラブの様子

**特定不妊治療費助成事業** 50万円  
 (担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

特定不妊治療を受ける方への費用の一部  
 を助成します。

**地域子育て支援センター運営事業**  
 3,042万円  
 (担当：子育て支援課保育サービス係)

育児不安を抱える母親の相談や子育てサ  
 ークル等の育成支援を行うセンターを、市  
 内10地区で行い、地域全体で子育てしや  
 しい社会づくりを目指します。

財源	県の負担額	2,160万円
	市の負担額	882万円



若柳川北保育所子育て支援センターの様子

**すこやか子育て支援金支給事業**  
 2,500万円  
 (担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

子育てを応援するため出生祝金、入学祝  
 金を支給します。

- ・ 出産祝金 第1・2子 2万円
- 第3子 5万円
- 第4子 10万円
- 第5子以降 20万円
- ・ 入学祝金 第3子以降 10万円

財源	宝くじ助成金	2,000万円
	市の負担額	500万円



### 3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

#### (1) 子どもを安心して出産でき 健やかに育てられる支援を行います

 =新規事業、 =拡充事業 (事業名の頭に標記)



金成萩野保育所お誕生会

#### 次世代育成支援行動計画策定

225万円

(担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、育成される環境整備を行うための計画を策定します。

#### 母子保健健康診査事業

7,421万円

(担当：健康推進課保健指導係)

妊婦一般健康診査を従来の5回から14回に増やし助成を行います。

3歳児健診むし歯0本をめざし、1歳6か月から3歳児までに歯科検診とフッ素塗布を4回行います。

乳幼児健診は2か月から3歳児までお子さんの成長発達、育児の相談を医師、歯科医師、保健師、栄養士、歯科衛生士、保育士、心理相談員が行います。

#### 子ども入院費助成事業 1,000万円

(担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

市内の小学生・中学生の入院に係る医療費の一部負担金を助成することにより、子育て家庭における経済的負担の軽減を図ります。

財源	国の負担額	1,651万円
	市の負担額	5,770万円

#### 頑張るくりはらっ子応援事業

5,213万円

(担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

子育て応援特別手当の支給対象外であった、0～2歳児までの子を持つ子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、対象となる子、1人当たり3万円を商品券として助成します。



妊婦一般健康診査の様子

### 3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

#### (2) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります

🆕=新規事業、🟢=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 🟢いのちを守る緊急総合対策事業 1億226万円

(担当：社会福祉課・健康推進課)

栗原市では自殺率が高いことから、自殺防止キャンペーンや講演会などによる啓発事業を継続して実施します。また、自殺要因の25%を占める金銭問題の解決が急務であることから、多重債務専用の電話相談や弁護士相談、栗原市のぞみローンでの解決方法を含め自殺を防止するための各種事業を行います。



自殺防止講演会の様子

#### 健康診査事業 1億9,616万円

(担当：健康推進課健康推進係)

市民の健康保持や病気の早期発見のため、各種健康診査・がん検診等により健康管理に対する支援を行います。

財源	県の負担額	222万円
	利用者の負担額	1,715万円
	後期高齢者医療広域連合の負担額	1,500万円
	市の負担額	1億6,179万円

#### 🆕新型インフルエンザ対策事業

330万円

(担当：健康推進課保健指導係)

市では、今年2月に新型インフルエンザ対策行動計画を策定しております。

今回、国内発生した新型インフルエンザに対応して、市民にいち早く情報の提供や相談窓口を設置してまいりました。

今後は、秋以降の新型インフルエンザの流行に備えて、タミフルや防護服、マスクや消毒薬を確保して対策を強化してまいります。

#### 救急医療体制確保事業 2,000万円

(担当：健康推進課健康推進係)

市民の急患に対する救急医療体制として、大崎市民病院救命救急センターでの診療を確保します。

#### 予防接種事業 9,133万円

(担当：健康推進課健康推進係)

予防接種法の規定に基づき、伝染のおそれがある疾病の発生及び蔓延を予防するために予防接種事業を行います。

BCG、ポリオ、三種混合（ジフテリア、百日せき、破傷風）、麻しん及び風しん混合、高齢者インフルエンザ予防接種など



### 3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

#### (2) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

**訪問入浴サービス事業** 216万円  
(担当：社会福祉課障害福祉係)

自宅での入浴が困難な身体障害者に対し、訪問入浴サービスを行います。

財源	国・県の負担額	162万円
	市の負担額	54万円

**日中一時支援事業** 246万円  
(担当：社会福祉課障害福祉係)

障害者に日中活動の場を提供し、家族の就労支援や介護の負担を軽減するための支援を行います。

財源	国・県の負担額	184万円
	市の負担額	62万円

**相談支援事業** 1,674万円

障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供を行います。

**成年後見制度利用支援事業** 65万円

障害者にかわり、財産を管理したり、施設への入所に関する契約を結んだりできる成年後見制度の利用を支援します。

財源	国・県の負担額	48万円
	市の負担額	17万円

**自動車運転免許取得・改造助成** 70万円

障害者が自動車運転免許を取得したり、自動車を改造する費用の一部を助成します。

財源	国・県の負担額	53万円
	市の負担額	17万円

(担当：社会福祉課障害福祉係)

**日常生活用具給付等事業** 1,471万円  
(担当：社会福祉課障害福祉係)

重度障害者等に対し、日常生活の便宜を図るため特殊寝台や紙おむつなど日常生活用具の給付、または貸与を行います。

財源	国・県の負担額	1,103万円
	市の負担額	368万円

**移動支援事業** 524万円

屋外での移動が困難な障害者に、外出する際の支援を行います。

財源	国・県の負担額	393万円
	市の負担額	131万円

**コミュニケーション支援事業** 83万円

意思疎通を図ることが困難な障害者に、手話通訳者等の派遣を行い意思疎通の支援を行います。

財源	国・県の負担額	62万円
	市の負担額	21万円

(担当：社会福祉課障害福祉係)



### 3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

#### (3) 高齢者が生きがいを持ち 互いに支え合うまちを目指します

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

**高齢者福祉タクシー利用助成事業** 216万円  
(担当：社会福祉課高齢者生きがい係)

通院が困難な低所得の高齢者に対し、通院のためのタクシー利用の際の料金の一部を助成します。

**寝具乾燥サービス事業** 33万円  
(担当：社会福祉課高齢者生きがい係)

自宅でのひとり暮らし高齢者等に対し、布団等の洗濯・乾燥サービスを行います。

財源	利用者の負担額	12万円
	市の負担額	21万円

**緊急通報体制等整備事業** 326万円  
(担当：社会福祉課高齢者生きがい係)

自宅でのひとり暮らし高齢者等に対し、家庭用緊急通報システムの貸し付けを行います。

財源	利用者の負担額	108万円
	市の負担額	218万円

**生きがい活動支援通所事業** 2,923万円  
(担当：社会福祉課高齢者生きがい係)

家に閉じこもりがちな高齢者に対し、通所によるサービス(ミニデイサービス)の提供を行います。

財源	利用者の負担額	600万円
	市の負担額	2,323万円

**「食」の自立支援事業** 499万円

自宅でのひとり暮らし高齢者等に対し、宅配による給食サービスを行います。

財源	利用者の負担額	200万円
	市の負担額	299万円

**日常生活用具給付事業** 73万円  
(担当：社会福祉課高齢者生きがい係)

ひとり暮らし高齢者等に対し、電磁調理器等の日常生活用具を給付、または貸与を行います。

**訪問理美容サービス事業** 19万円


寝たきり等の高齢者に対し、訪問理美容サービスを行います。

**軽度生活援助事業** 1,080万円

自宅でのひとり暮らし高齢者等に対し、ホームヘルパーを派遣し、軽易な日常生活上の援助を行います。(家事援助)

財源	利用者の負担額	108万円
	市の負担額	972万円

(担当：社会福祉課高齢者生きがい係)

 **高齢者日常生活支援業務利用助成事業** 100万円  
(担当：社会福祉課高齢者生きがい係)

ひとり暮らし高齢者等に対し、庭の清掃や除雪作業などの日常生活の支援に係る経費の一部を助成するため、日常生活支援業務助成券(シルバー人材センターが行う日常生活支援業務に限り使用できる)を交付します。(生活援助)



## 4 「地域の特性を活かした 産業や交流が盛んなまち」

### (1) 栗原ブランドの形成と高付加価値の地場産品づくりに取り組みます

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

#### 栗原ブランドの確立支援事業 281万円

(担当：産業戦略課商工振興係)

栗原ブランド認定品の水準向上を支援し、販売促進・販路拡大を図るとともに、認定手続きを継続していきます。



第1期 栗原ブランド認定品

#### ほ場整備事業 2億4,880万円

(担当：農村整備課農地整備係)

経営体育成基盤整備事業など16地区で行います。

芋埜(築館・栗駒)、王沢(一迫)、大里(瀬峰)、尾松第1(栗駒)、尾松第2(栗駒・鶯沢)、川北(若柳・金成)、川北2期(若柳)、金生(若柳・金成)、杭ヶ浦(若柳・志波姫)、栗原(築館・栗駒)、栗原2期(築館・栗駒)、沢辺(金成)、城下(築館)、新田(若柳)、渡丸(栗駒)、上富(瀬峰)



築館芋埜地区ほ場整備実施前



築館芋埜地区ほ場整備実施後(一部)

財源 受益者の負担額 6,274万円  
市の負担額 1億8,606万円

#### 園芸特産重点強化整備事業

3,339万円

(担当：畜産園芸課園芸振興係)

ハウス設置、生産機械導入などの事業に要する経費について、農業者団体及び生産組織に対し助成を行います。

財源 県の負担額 2,569万円  
市の負担額 770万円



平成20年度に整備されたパイプハウス

#### 特別栽培米作付奨励事業 500万円

農薬や化学肥料を減らすなどの方法で栽培された米の作付け拡大普及を図るための生産・流通・販売に対する支援と助成を行います。

#### 担い手農業者支援事業 132万円

担い手農業者を目指し、市内で農業を営もうとしている人への長期研修に対する支援で、県内研修では1ヶ月に3万円、県外研修では5万円の助成を行います。

(担当：農林振興課農政係)

#### 優良子牛保留等対策事業 703万円

(担当：畜産園芸課畜産振興係)

仙台牛や若柳牛など栗原の銘柄確立を図るため、市内の畜産農家が生産した優良牛を保留及び導入した場合、助成を行います。